



編集・発行
岩手県環境生活部
環境保全課
電話 019(629)5360
(財)岩手県生活衛生
営業指導センター
電話 019(624)6642
FAX 019(654)2741

『岩手・宮城内陸地震』『岩手沿岸北部地震』により被災された方々
心からお見舞申し上げますと共に 一日も早い復興をお祈りいたします



岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合創立50周年記念式典が盛大に開催される



主な 内 容

就任のあいさつ……………	2	組合だより……………	5
環境保全課から……………	3	旅館ホテル、すし業、社交事業、料理業、 飲食業、喫茶飲食、食肉、美容業、公衆浴場	
シリーズ「時の話題」……………	3	財理容師美容師試験研修センターから…	7
盛岡市保健所のご案内……………	4	児童家庭課から……………	7
国民生活金融公庫から……………	4	指導センターからのお知らせ……………	8



ごあいさつ

岩手県環境生活部長

瀬 川 純

本年4月に環境生活部長に就任いたしました瀬川でございます。

生活衛生関係営業の皆様には、日頃より本県の生活衛生行政の推進に御協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

さて、県では、平成22年度までの重点政策などを「いわて希望創造プラン」として定め、政策の6本の柱のひとつとして、「世界に誇れる「岩手の環境」の実現」を掲げているところです。本県が有する豊かな自然環境を次の世代に引き継ぐため、地球温暖化対策の取組み等を行うこととしておりますが、その中で、今年度の新たな企画として「いわて環境王国展」を開催することとしてお

ります。

「いわて環境王国」とは、県民一人ひとりが、岩手の優れた自然や環境を重要な価値として認識し、地域に誇りを持って、環境に配慮した主体的な取組みを県内各地で活発に行っている地域を目指したもので

実現のためには、県民や事業者等の自発的積極的な取組みが必要となってまいりますが、日頃より、地域に密着した身近なサービスの提供を通じ本県の公衆衛生の向上及び増進に御尽力いただいております皆様方には、この新たな取組みである「いわて環境王国」の実現に向け、地域のリーダーとして御協力をお願いするとともに、今後におきましても活力ある地域社会・経済の中核的役割を担っていただくことを期待しております。

終わりに、生活衛生関係営業の発展と皆様のますますの御健勝を祈念いたしまして、ごあいさつとさせていただきます。



就任のご挨拶

(財)岩手県生活衛生営業指導センター

理事長 山屋 隆

盛夏の候 皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

「岩手・宮城内陸地震」及び「岩手沿岸北部地震」により被害を受けられた組合員の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

さて、私こと 平成20年度の理事会におきまして、生活衛生営業指導センター理事長に選任されました。

身に余る光栄と同時にその職責の重みを痛感いたしております。お引き受けしましたからには、皆様のご支援ご協力を頂きながら精一杯努めて参る所存でありますのでどうかよろしくお願ひいたします。

さて、最近の景気の動向は、上向きに入り回復傾向にあるとのことでありますが、地方の経済は消費生活の高揚感に乏しく、景気の回復をあまり実感できない状況にあります。

とりわけ、生衛業界を取り巻く環境は、異業種からの参入やチェーン店の拡大化、消費者ニーズの多様化・複雑化、少子高齢化、更には昨今の原油価格の高騰による食料品や石油製品の値上げ等

の問題に直面し、大変厳しく難しい課題が山積しております。

しかし、この様な厳しい状況下にありますが、明るい話題として、昨年度は私達の仲間である理容生衛組合、中華料理生衛組合の全国大会が、今年は公衆浴場業生衛組合の東北ブロック大会が岩手県を会場に開催されました。

今年は昨年連日放映されたNHK朝の連続テレビ「どんと晴れ」によるPR効果、残念ながら登録延期となりましたが平泉文化遺産のユネスコの世界遺産登録に向けたマスコミの報道等から全国各地より多くのお客様が岩手県に来られ、生衛業界にもその波及効果が期待されるところであります。

一方、県民の生活に対する安心・安全への関心も高まってきており、消費者や利用者に対する信頼の確保のための取り組みも求められるようになっております。

このような厳しい状況下ではありますが、生衛組合の原点である経営の健全化と衛生水準の維持向上を図りながら、13生衛組合の横の連携を一層深め、豊かでうるおいのある県民生活の実現に向け邁進してまいる所存であります。どうか各生衛組合並びに関係機関の皆様のご協力、ご支援の程宜しくお願い申し上げます。

最後に、深澤忠國前理事長の卓越したご指導に対しまして敬意を表しますとともに、皆様方の益々のご繁栄をご祈念申し上げ、就任のご挨拶といたします。



岩手県 環境保全課から こんにちは

今年4月から環境保全課総括課長となりました、吉田です。

県職員になり初めて担当したのが生活衛生関係営業でした。それから長い経過を経て、また、携わることとなり、原点に立ち戻った気持ちで気を引き締めております。生活衛生関係営業は、県民の日々の生活を支える基盤として大切な事業です。皆様の創意工夫で業界が一層発展されますことを願う次第です。

○今年度の生活衛生・鉱業担当の職員は、荒谷生活衛生・鉱業担当課長、菊池（総括）主任主査（新任）、小笠原主査、野中主査、熊谷主任の5名です。よろしくお願ひします。



時の話題

何を食べたらいいのか

中小企業診断士 宮 健

どこまで続く「ぬかるみ」ぞ！

依然として、食品の産地・等級偽造、消費期限改ざん、食べ残しの使い回しなどがあとを絶ちません。大阪の料亭「船場吉兆」が倒産に追い込まれたと思っていたら、今度は牛肉（等級の低い肉を「飛騨牛」のブランドで販売）や、うなぎのかば焼き（中国産を愛知県一色産と偽った）などが相次いで明るみに出ました。

お隣りの秋田県でも、「比内鶏」のブランドを傷つける事件がありました。社長以下数人が逮捕され、会社は倒産しました。もう、何を信じたらいいのかわからなくなっているのが、偽らざる心境です。

わたしは、近くのスーパーなどでよく買い物をします。土用の丑の日が近くなったある日、うなぎのかば焼の特売コーナーを覗いて見ましたが、気のせいか、あまり手を出すお客様がいませんでした。真面目に商売に取り組んでいるのに、疑い

【地震被害対策について】

6月14日に発生した岩手・宮城内陸地震及び7月24日に発生した岩手県沿岸北部地震で被災された方は、大変ご苦労されていることと存じます。御見舞申し上げます。

県では、次のような支援策を講じておりますのでお知らせします。

①中小企業者等への相談窓口の設置（6月16日～）

地震で被災された中小企業者の復旧・復興を支援するため、県庁経営支援課、県南広域振興局、関係機関（商工会議所、商工会等）に相談窓口を設置し、相談業務を実施

②金融支援

風評被害等により経営が不安定な中小企業者に対して、「中小企業安定資金」などの利用を進めるとともに、災害救助法の適用を受けた市町村区域において、罹災した中小企業者が利用できる低利の「中小企業災害復旧資金」を実施

の目で見られたり、売上が落ち込むのではやり切れませんね。

コンプライアンス（法令順守）の精神を！

いま企業（経営者）に問われているのは、業種を問わずコンプライアンスの精神を持つことです。食品に関する仕事の場合は、直接人間の命や健康にも影響がありますが、それ以外の業種でも、それぞれ法律の枠のなかで仕事をしています。そこには、当然のことながら「順法精神」が求められます。

コンプライアンス「法令順守」と訳されていますが、本来の意味は、法令を守ることだけではなく、広く社会規範や企業倫理を守ることです。もちろん、法律に触れなければ何をやっても良いというものではありません。

そんなことは誰でも知っていることですが、つい「売上」や「利益」のことにだけ頭が働いて、常識では「やってはいけないこと」をやってしまうのです。

お客様が箸をつけなかったもの（唾液が付着しているかも知れない）や、消費期限が切れたものが「もったいない」のであれば、経営者自身が食べてください。誰も文句を言いません。

なんにも知らない消費者に対する背信行為だけは、絶対にしないでください。

盛岡市保健所のご案内

盛岡市は、2008年4月1日、中核市（全国で39市）に移行し、保健所を設置しました。

中核市への移行により、これまで県が行っていた事務のうち、福祉や都市計画、環境保全、保健衛生など住民生活に身近な分野の事務が移譲され、事務手続きの迅速化や、きめ細やかなサービスの提供が可能となります。

盛岡市保健所では、市が従来保健センターで行ってきた、乳幼児健診や、高齢者健康相談等に関する各種の保健活動に加え、県保健所が担っていた保健衛生に関する専門的な対応と医事・薬事、食品衛生、生活衛生等の監視指導や地域の健康課題に対する調査、研究、企画調整業務を総合的に推進してまいります。

《市保健所各課等の業務》

課名・係名・電話番号			業務内容等	階
企画総務課	企画総務係	603-8301	保健所業務の総括、保健衛生統計、市営墓園	6階
	医事薬事係	603-8302	診療所等の開設許可等 医薬品一般・特例販売業等の許可等	
保健予防課	保健予防担当	603-8307	予防接種、栄養管理指導	6階
	疾病対策担当	603-8308	結核・感染症予防、エイズ・肝炎相談検査	
	障害保健担当	603-8309	精神保健、難病対策、こころの健康	
生活衛生課	生活衛生担当	603-8310	公衆浴場・旅館業、興行場等の届出 理容・美容業、クリーニング業等の許認可等	6階
	食品衛生担当	603-8311	食品衛生営業の許可・監視指導 狂犬病予防・動物愛護	
	試験検査担当	603-8312	衛生試験	
健康推進課	母子保健担当	603-8303	子育て相談、健診、歯科保健、医療給付	2階
	成人保健担当	603-8305	成人・高齢者の検診、健康教育・相談、訪問指導	
夜間急患診療所		654-1080	受付時間：19時00分から23時00分（年中無休） 診療科：内科、小児科	

《市保健所の位置》



国民生活金融公庫から

○国民生活金融公庫の統合について

平成20年10月1日、国民生活金融公庫は、農林漁業金融公庫、中小企業金融公庫及び国際協力銀行（国際金融等業務）と統合し、「株式会社日本政策金融公庫」（以下「新公庫」といいます。）となります。

当公庫が現在行っている“生活衛生業のみなさまへの生活衛生資金貸付”や“創業支援”などの事業資金融資、恩給や共済年金等を担保とする融資は、そのまま新公庫に承継されます。また、教育資金融資については、融資対象の範囲を縮小して継承されます。

○特別相談窓口について

国民生活金融公庫では、「平成20年岩手・宮城内陸地震災害に関する特別相談窓口」、「岩手県沿岸北部を震源とする地震に関する相談窓口」及び「原油・原材料価格上昇に関する特別相談窓口」を設置し、このたびの地震により被害を受けた中小企業のみなさま、原油・原材料価格

上昇により影響を受けた中小企業のみなさまからの融資に関する相談を承っております。

その他、諸経費支払等の運転資金や設備資金の相談がございましたら、お気軽にご相談ください。

○生活衛生改善貸付（無担保・無保証人）の拡充

貸付限度	550万円 ⇒ 1,000万円	
資金使途に「運転資金」が追加されました。		
ご返済期間	運転資金 5年以内 (据置6ヶ月以内)	設備資金 7年以内 (据置6ヶ月以内)

〈お問い合わせは〉

国民生活金融公庫	盛岡支店	019-623-4376
	一関支店	0191-23-4157
	八戸支店	0178-22-6274

○人事異動

国民生活金融公庫	新任者（3月17日付）
一関支店長	田口達夫
国民生活金融公庫	新任者（7月22日付）
盛岡支店次長	武藤義栄

組合だより



岩手県旅館ホテル組合 創立50周年記念式典、開催

去る5月9日盛岡市内において、県組合創立50周年記念式典が、達増拓也岩手県知事、谷藤裕明盛岡市長等多数の来賓および組合員の出席のもとに盛大に開催されました。

当日は、記念式典に先立ち、佐々木邦世・中尊寺仏教文化研究所長より「『平泉の文化的景観』—グローバルな観光のすすめ—」と題し、記念講演が行われました。

その後、記念式典の開催となり、澤田理事長が「業界を取り巻く環境は厳しいが、県内の宿泊施設が参加するポータルサイトの活用等を進め、60周年に向けて新たな一步を踏み出したい」と挨拶し、表彰式では、佐藤義正前理事長を始め長年にわたり業界に尽力した役員や従業員63名に、全旅連・佐藤信幸会長ならびに澤田理事長より感謝状、表彰状と記念品が贈られました。

約260名が出席した記念祝賀会では、商工組合中央金庫より県組合へ感謝状と記念品が授与され、アトラクション（「清心」ミニコンサート、盛岡さんさ踊り）や「いわて おかみ会」による余興で盛り上がり、盛会裡に閉会となりました。



「これからの寿司の姿」

売上の低迷、高齢化、後継者不在、原材料高など、悩む事ばかりの毎日が続いています。視点を少し変えてみましょう。鎖国の江戸時代でも、寿司は存在しました。戦後から今に到る約60年の姿は、一過性のものにすぎないのかもしれません。むしろ輸入に頼らぬ地元産を活用した、それぞれの姿に戻るのかもしれません。時代が私に合わせてくれるのではありません。傘なしで雨を恨やんでも無駄なことです。少し、チェックしてみます。

- ① あなたの寿司の姿を明確に言えますか？ そしてそれは他者に良いと感じてもらえますか？
- ② あなた自身が、「もう一度会いたい」と思うような人間像はどんなイメージの人でしょうか？ あなたには少しでもそれに近づいていますか？
- ③ 笑顔で、こちらから出向いて、仕事を頂きに

回っていますか？

わずか3つのチェックですら、努力の必要は、十分にあると思われます。最後に……

難問の答えは簡単であることが多い
その実行が難しいと思われているだけである
その解決方法も簡単

自分が変われば良い😊



「これからの社交業」

我々業界は、相変わらず業況の不透明感を払拭できないまま、長い間構造的な危機にさらされており、経営難、跡継ぎ難等の問題を抱え、閉店が相次ぎ組合員が減少しています。

また、全国的に景気面で重苦しい雰囲気が広がる中、消費者は雇用不安、賃金下落、将来の年金制度への不信感等、心理的な影響を含め、個人消費が落ち込み、その結果、消費行動が益々慎重になるなどの影響を受け、経営不安を訴える声が相次いでおります。我々業界の売り上げは「景気の動向と連動する」というのは常識的な判断ですが、消費心理が冷え込んだだけで、お客様の遊興心理まで低下したとは思えません。今、時代は飲食様式や、生活様式までもが大きく、早いスピードで変化しています。この変化についていけなければ間違いなく取り残されます。

業界で生き残る為には、「今」の時代の飲食や生活様式が身についている若い経営者に組合員として仲間になってもらい、その社交飲食業に対する「センス」と「考え方」を学び、知恵を出し合い、情報交換し、協力し、組合員の加入に力を注ぎ、長い低迷の中、営業を続けてきた長老組合員の経験、教訓を生かし、それらを融合し、これからの経営に反映させてゆくことが必要ではないでしょうか。

（理事長 西部邦彦）



「ある料理人の死」

去る7月、一人の料理人が自らの命を絶った。享年48歳。18歳から料理の道に入り、日本料理界の大御所、故志の島忠氏の薰陶を受け、氏の著書「料理屋の茶懐石料理」旭屋出版社刊の出版に際し、しばしば、上京を求められるほどの腕であっ

た。県内では3指に入る料理人。死に至る事情は詳らかではないが、大きな夢を夢見て自立を果たし、本領発揮もこれからという矢先であった。2歳で父と死別、苦労を重ねた母を思い精進を重ねた。不器用であったが、多くの同僚の中から頭角を現し、若くして料理長となった。ただ、料理を作る才能と料理を売る才能は自ずから別とはいえ、今の時代は最小の出費さえ厭う。余りに若く、余りに惜しい命が失われた。

(岩手県料理業生活衛生同業組合理事長 田中紀雄)



第46回全飲連全国佐賀県大会 開催

「玄海！有明！卑弥呼の国から食発信」をテーマに、第46回全飲連全国佐賀県大会が6月4日に佐賀市「佐賀文化会館」で開催されました。全国の組合員1500人が集い、全飲連組織の活性化と結束の強化を図りました。岩手県からは5名が参加しました。

大会では、次のスローガンが大会宣言として決議されました。

1. 全飲連組織が持続的かつ安定した発展を続けていくために、組合と組合員の生き残り戦略として、全飲連の組織力を生かした事業と活動に力を注ごう。
2. 飲食店営業の標準営業約款制度の加入促進を中心に、外食における原産地表示や食の安心・安全を確保するための事業と活動に取り組み、また地球環境問題におけるCO₂削減のため、省エネ対策に積極的に取り組もう。

また、今大会において4名の方が表彰を受賞しました。

厚生労働省健康局長表彰

佐々木寛全（県理事・大船渡支部）

全国生活衛生同業組合中央会理事長感謝状表彰

安部 一義（県理事・岩手支部）

全飲連会長表彰

藤根 房子（県理事・紫波支部）

佐々木好彦（県理事・石鳥谷支部）

来年は静岡県で開催予定です。



世界フェアトレードデイ in いわて

毎年5月の第二土曜日、今年は5月10日に一斉にフェアトレードをアピールする日でした。このフェアトレードは、日本貿易振興機構（ジェトロ）

を通じ、発展途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することで、立場の弱い発展途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す運動です。具体的には盛岡市内の当組合所属の喫茶店を中心には、ネパール・ペルー・東ティモールのコーヒー豆や粉の販売を行いました。それぞれに独特的の味わいと風味がありさらにどれも有機栽培なのです。

世界のコーヒーの生産は半分以上が個人農民によるもので、市場への物流販売ルートを持ちません。このような生産者は経済的に困窮し子供たちを学校に行かせることができず、代わりにコーヒー畑で働かせています。コーヒー生産者の困窮に拍車をかけています。コーヒーの国際価格は下がり続けています。生産過剰なのです。（我々喫茶店の仕入れ価格は下がっていません。）

食の問題・安全性が、日本でも大きく取り上げられる今、消費者サイドの考え方だけでなく、生産者サイドのことを考えた行動が必要な時代がやってきましたと思います。自分や家族周りの人々の健康を心配し、作っている人々のことを考えて行動する日本になりたいものです。来年も多くの方がフェアトレードを知り、コーヒーをお飲みいただきたいと思いました。数十万人のコーヒー農民を貧困から開放しましょう。



「消費者の信頼確保の 推進に向けて」

ニュースではまた、「食肉店の産地偽装が明るみになりました」との報道が続く。各メディアの連日の取材報道に、全国の同業者は憤慨やるかたない思いであろうと察します。

特に、東京都の食肉販売会社社長の「みんなやっている」発言が全国の電波に乗ったことにより、消費者に一層の不安を与え、業界としての信用を失わせるものとなりました。

今後、私たちには公然と口にした「みんなやっている」という言葉によって引き起こされた消費者の不信感を払拭すべき任が課せられました。

適正表示が順守され、安全で安心な商品を提供することが業界発展につながることになります。

改めて店頭内の表示、加工場内の製品管理、原材料の再点検など、作業に携わる一人ひとりが取り組み、企業倫理に基づいた上で、その他に、日頃足を運んでくれる客との対話の中に信頼回復が見えてくると確信します。



今年も頑張るゾー!!

平成20年度も静かにスタートをしたと思っていた矢先、「岩手・宮城内陸地震」には、びっくりさせられました。被害を受けられた皆様には心から御見舞い申し上げます。

本年も美容組合は、「衛生の向上」「技術の向上」「経営の健全化」を基本としながらも、「美容業の可能性への挑戦」「美容業の社会的貢献」を目指し努力を重ねております。

社会構造の変化、消費者ニーズの多様化、自由化の波。低料金、多様な経営手法等、多くの課題をかかえているものの、美容の基本技術に磨きをかけ、加えてメニューの拡大を図り、「ザ・スタイルス・ビューティングスペシャリスト」への提



案を続けております。写真は第37回岩手県美容技術選手権大会のスナップです。



東北ブロック岩手県大会開催

平成20年度東北ブロック公衆浴場組合連合会岩手県大会が6月23日花巻温泉ホテル紅葉館で開催されました。大会には来賓として岩手県環境生活部、国民生活金融公庫盛岡支店、岩手県生活衛生営業指導センター様をお招きし、各県組合から32名の参加を得て盛大に行なわれた。大会では国民生活金融公庫小川剛盛岡支店長に講演を依頼し、公衆浴場業向けの融資制度の案内や企業再建承継支援資金の概要を説明していただいたほか、最近の経済景気動向などのお話しをしていただき、参加した皆さんが熱心に聴講しておりました。講演のあと各県の代表者がそれぞれの情勢報告を行ないましたが、重油の高騰を受け如何にして燃料費を抑えて経営を維持していくかが大きなテーマになり、燃料をガスに切り替える方向で検討しているところもある等、参考になる意見や質疑がなされた。また、入浴料金の値上げについても既に値上げすることで方向付けしているものの燃料費の異常な高騰でその上げ幅を決めかねているなど、重油価格の高騰が浴場経営に深刻な影響を及ぼしている現状について議論が交わされた。大会後の懇親会では遠野市の地酒なども振舞われ久しぶりの再会に親交を深め合い和やかなひと時を過ごし翌日散会しました。

(財)理容師美容師試験研修センターから

○理容師美容師の試験日程について

第19回の理容師、美容師の試験が次のとおり行われる予定です。詳細は、(財)理容師美容師試験研修センター岩手県支部（電話：019-623-9562）にお問い合わせ下さい。

・受験願書配布期間：

平成20年11月10日（月）～12月5日（金）

・受験願書受付期間：

平成20年12月8日（月）～12月12日（金）

・試験日

理容師実技試験：平成21年1月26日（月）から

美容師実技試験：平成21年2月2日（月）から

筆記試験：平成21年3月1日（日）

・合格発表：平成21年3月31日（火）

県庁児童家庭課から いわて子育て応援の店 協賛店募集中！

県では、子育て家庭を応援するため、いわて子育て応援「*i*・ファミリー・サービス事業」へ協賛するお店・企業を募集しています。この事業は、県が協賛店を「いわて子育て応援の店」として登録し、協賛店では、専用のステッカーを貼り、子供連れの来店者に割引や授乳スペースなどのサービスを提供するものです。応募方法など詳しくは、県庁児童家庭課（019-629-5456）までお問い合わせください。



(財)岩手県生活衛生営業指導センターより



○ 地震からの復興を祈る ○

去る6月14日には『岩手・宮城内陸地震』が、また、7月24日には『岩手沿岸北部地震』が発生し、岩手県は北と南で大きな被害を受けました。同業組合関係でも、旅館ホテル、中華料理、すし

業、食肉の各組合から被害の報告があり、特に、旅館ホテル組合の須川高原ホテルやひめかゆ温泉は休業に追い込まれました。皆様方の一日も早い復興を祈ります。

○ 生活衛生営業指導センター役員改選 ○

5月20日に開催した理事会において役員改選が行われ、次のとおり決定しました。

生活衛生営業指導センター

理事長 山屋 隆
副理事長 坂 忠昭
副理事長 阿部 吉助

生活衛生同業組合中央会

会長 深澤 忠國
副会長 西部 邦彦
副会長 澤田 克司

○ 生活衛生大会の開催 ○

来る11月17日(月)、「第21回岩手県生活衛生大会」がホテルメトロポリタン盛岡本館において開

催される予定です。久しぶりのお祭りです。多数の参加をお願い致します。

○ 後継者育成支援事業 ○

全国生活衛生営業指導センターから事業委託を受け、後継者育成支援事業を実施します。今年度は、県内の高等学校における「就業体験学習」の実態把握と、理容生活衛生同業組合の協力を得て、県内5事業所において高校生を対象にした理容の

モデル事業を行う予定です。

皆様のご家庭には、希望に燃えた高校生は居ませんか。皆様方の地域ではどうでしょう。就業体験学習に参加してみては如何でしょうか。

○ クリーニング師研修のご案内 ○

クリーニング師研修とクリーニング業務従事者の講習を次のとおり開催することとなりました。

この研修等は、クリーニング業法により3年毎に受講することが義務付けられておりますので、該当する方は受講漏れのないように、お願い致します。

今年度は、沿岸地域(大船渡・釜石・宮古保健所管内)と県北地域(久慈・二戸保健所管内)のクリーニング施設に従事しているクリーニング師と業務従事者の方々が対象です。

該当する方や該当する施設には、後日、開催案内を郵送致しますので、日程を調整のうえぜひ参加して頂きたいと思います。

・釜石会場

開催月日：平成20年10月5日(日)
開催場所：釜石地方振興局会議室

・二戸会場

開催月日：平成20年11月30日(日)
開催場所：二戸地方振興局会議室

○ 『Sマーク』について ○

皆さんは、『Sマーク』をご存知ですか？

『厚生労働大臣認可 標準営業約款登録店』という標識を掲げているお店がありますが、この標識を『Sマーク』と呼んでいます。

『Sマーク』は、厚生労働大臣が認可した営業約款を守る店だけが掲げることの出来るマークであり、消費者の皆さんに『安全・安心・清潔』を約束している

印です。

現在のところ、理容業、美容業、クリーニング業、麺類・一般飲食業だけに認められており、県内では、1,385店が登録しており、全国生活衛生営業指導センターのホームページで、施設の名前や住所が公表されています。

登録を考えている方は、該当の各組合事務局に相談してください。

